

見積執行書

委託第1号

委託名		史跡是川石器時代遺跡第1期整備工事（その4）工事監理及び復元予備検討業務委託		
委託場所		八戸市大字是川字中居地内		
指名通知		令和8年8月26日		委託課名 是川縄文館
現場説明		令和8年8月26日午後2時		是川縄文館
入札及び開札 （開札は即時）		令和8年9月3日午後2時		市庁別館4階契約検査課
区分 ☐ 指名競争入札 ☒ 随意契約	入札方法 ☒ 総 価 ☐ 単 価		最低制限価格 ☐ 有 ☒ 無	
入札保証金 ☐ 有 ☒ 無		契約保証金 ☒ 有（契約金額の10分の1以上の額） ☐ 無		
指名理由 本業務は、史跡是川石器時代遺跡を構成する中居遺跡の縄文集落を復元整備する第1期整備事業のうち、令和7年度に行った史跡是川石器時代遺跡第1期整備実施設計（その2）に基づく設計意図伝達並びに、史跡是川石器時代遺跡整備工事（その4）に係る工事監理を行うものである。併せて、整備事業に係る委員会対応及び遺構復元予備検討業務を含む。 本業務で行う工事は、遺構復元及び植栽等であり、発掘された遺構や縄文時代晩期の植栽を再現するとともに、工事に際し地下遺構に影響がないように施工することが求められる。 施工にあたっては、文化財に関する専門的知識を有し、地下遺構の状況等に応じて速やかに工事手法の見直しや、工事工程・予算管理の調整を行っていく必要があることから、現場状況及び設計内容等を熟知していなければならない。このため、実施設計及び監理業務の各段階で、一貫した考え方や方針に基づき順次具体化する必要があり、設計意図伝達と工事監理業務は密接不可分の関係にある。 また、工事の各工程では、史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会による意見聴取を行い、必要に応じ指導内容を設計に反映させる必要がある。 有限会社ウッドサークルは、史跡整備に充分な専門的知識・経験を有し、かつ縄文遺跡の整備設計及び工事監理の実績があるほか、史跡是川石器時代遺跡第1期整備基本計画及び基本設計、実施設計業務の受託者であり、現場条件やこれまでの国・県・市との協議経緯を熟知し、本業務を円滑かつ適正に遂行できる唯一の業者であることから、有限会社ウッドサークルを選定した。				
		見 積 書 記 載 金 額 （円）		
見 積 者 氏 名		第 1 回	第 2 回	第 3 回
1	有限会社ウッドサークル	4,600,000	決定	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
備考 契約金額は、見積書記載金額の欄に記入された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）である。				
開札者 契約検査課工事契約GL 河原木 洋一			立会人 主幹 石塚 昌範	